記者会見資料

会見 No.2

全国都市緑化フェア推進課
電話 0771-21-8301

“食農と環境とアート”をテーマに、京都丹波をまるごと味わう「第 43 回全国都市緑化フェア in 京都丹波」が閉会



フェア旗を引き継ぎ幕を閉じた第 43 回全国都市緑化フェア in 京都丹波

第 43 回全国都市緑化フェア in 京都丹波実行委員会（会長：桂川孝裕・亀岡市長）は、令和 8 年11月 8 日（日）ガレリアかめおかで閉会式を行い、52 日間にわたり京都丹波（亀岡市・南丹市・京丹波町）で開催した「第 43 回全国都市緑化フェア in 京都丹波～京都丹波みどりの里まつり～」（以下「フェア」という。）を閉幕しました。

■地域がもつ食農、環境の資源を生かし、アートと融合したフェア

9月18日から11月8日までの52日間、「食農と環境、そしてアートで輝く『京都丹波』」をテーマに掲げ開催した本フェアへは、約80万人の方に来場いただき閉会しました。
今回のフェアでは、5箇所のフェア拠点において、花と緑とアートが響き合う地域資源を活かした会場づくりを行い、個性的な体験等を来場者に提供することで、京都丹波地域が誇る日本の原風景や歴史・文化・芸術・食の恵みといったこの地ならではの魅力を体感いただきました。

【本件に関するホームページ】 https://kyototamba-fair.jp/
【お問い合わせ先】京都府亀岡市 全国都市緑化フェア推進課 担当：玉井（タマイ）
TEL 0771-21-8301 E-mail：ryokka-fair@city.kameoka.lg.jp

2市1町の人口を合計しても 13 万人に満たない小さな自治体が、市町の垣根を越えて手を取り合い、地域資源の価値を最大化させた本フェアは、想定来場者 75 万人を超える多くの方にお越しいただき、次につながる関係人口・交流人口の創出の確かな足跡を残しました。
今後も、フェアを通じて育まれた人々のつながりや 2 市 1 町の連携、地域の自然、暮らしの価値をレガシーとして継承し、誰もが心豊かに暮らせる新しい時代の社会実現に向け、これからも京都丹波の魅力を広く発信し続けてまいります。

■アンケートによる来場者の属性（速報値）

10月1日から11月8日までの間、5つのフェア拠点案内所で実施したアンケートによる来場者属性（速報値）は次のとおりです。詳細は、公式記録等にて公表します。

（回答数）　2,804 人
（男女比）　女性65%、 男性34%、 その他1%
（年齢層）　50 代 24%、60代 20%、40 代 16%、70代以上 16%、30代 12% 他
（居住地）　京都丹波38%、京都市21%、それ以外の京都府12%、大阪府11%、その他近畿各県11% 他
（来場方法）自家用車（2輪含む）71%、 鉄道12%、 徒歩5%、 バス4% 他
（同伴者数）2人 43%、 1人 17%、 3人 16%、 4人 11% 他
（同伴属性）配偶者36%、 友人など21%、 小学生以下の子ども13% 他

■フェアの概要






名称	第 43 回全国都市緑化フェア in 京都丹波
愛称	京都丹波みどりの里まつり
期間	令和8年9月18日（金） ～ 11月8日（日） 52 日間
テーマ	食農と環境そしてアートで輝く「京都丹波」
会場等	京都・亀岡保津川公園およびその周辺（約 22 万人来場） 亀岡運動公園およびその周辺（約 25 万人来場） 園部公園およびその周辺（約 15 万人来場） わち山野草の森およびその周辺（約2万人来場） 京都府立丹波自然運動公園およびその周辺（約16万人来場）
ボランティア	登録数８８人、延べ活動者数４４０人

京都丹波みどりの里まつり

【本件に関するホームページ】　https://kyototamba-fair.jp/
【お問い合わせ先】京都府亀岡市　全国都市緑化フェア推進課　担当：玉井（タマイ）
TEL　0771-21-8301　E-mail：ryokka-fair@city.kameoka.lg.jp